

# JICA's Approach

## 人々の可能性を実現する インフラ支援

開発途上国の経済成長、貧困削減に向けてインフラの役割が、国際社会で見直される中、日本・JICAはどのような方針でインフラ支援を行っているのか。

### インフラ重視の日本

人々が安全で健康的な生活を営むために欠かせない経済社会基盤（インフラストラクチャー、以下インフラ）。インフラには、運輸交通、エネルギー、情報通信、灌漑、上下水道、学校、病院などがあり、物理的な施設だけでなく、サービスや政策・制度なども含まれる。

日本は、開発途上国の健全な発展のためには、貧困その恩恵から取り残された国との間で経済格差が拡大していることを踏まえ、JICAは途上国のIT化の遅れに対し、「国のIT政策の能力向上」「通信基盤の整備」「IT人材の育成」「各分野へのIT活用」「IT活用による支援活動の効率化」という5つの視点から支援している。

都市部との格差拡大が懸念される農村部では、灌漑事業や農業以外の多様な経済活動の育成による生計手段の確保に加え、農村道路や上下水道整備による生活水準の向上などを同時に図る、住民主体の総合的なコミュニティ開発を支援し、農業と農村の持続的発展と貧困削減を目指している。

インフラが成長に貢献する過程では、所得格差や地域格差の拡大、環境悪化など負の影響が及ぶ恐れがあることから、そうした格差への配慮や社会・環境影響への配慮も重視している。

08年10月に国際協力銀行（JIBIC）の実施する有償資金協力と外務省の実施する無償資金協力の一部との統合を控えるJICAは、技術協力と無償・有償資金協力とのさらなる協調・連携を進め、効果・効率性の向上に努めていく。

### JICAの「クロスボーダー交通インフラ対応可能性研究」

近年、リージョナル化の進展に伴い、国境を越えて移動するための「クロスボーダー交通インフラ（CBTI）」が注目されている。リージョナル化は、国境などの物理的障壁を除去し、自由な経済活動を通して新たな「地域性」を創出する取り組みであり、CBTIの整備によって、リージョナル化が進み、貧困削減、地域の安定と振興が期待されている。このCBTIの整備が各地で進む中、JICAは2005～06年に「クロスボーダー交通インフラ対応可能性研究」（フェーズ1）を実施し、リージョナル化の進展とCBTIの効果、協力のアプローチについて検討した。その結果を受けて06年12月～07年9月に行ったフェーズ2では、大メコン圏（GMS）に焦点を当ててJICAの協力の可能性と課題を分析し、実際の協力方法を検討。その中で提案された「クロスボーダー交通インフラセミナー」も8月下旬に実施された（15ページ参照）。フェーズ1、2の報告書はJICA図書館で閲覧可能、またJICAホームページ（http://www.jica.go.jp）からダウンロード可能。

### 実施中の主なインフラ関連事業

(2007年8月現在)

技術協力プロジェクト 開発調査 (無償資金協力、研修員受入、革の根技術協力は除く)

| 対象国     | 案件名  | 実施期間        | スキーム | 分野      | 対象国     | 案件名                                 | 実施期間        | スキーム | 分野      |
|---------|--|-------------|------|---------|---------|-------------------------------------|-------------|------|---------|
| フィリピン   | 新CNS/ATM整備に係る教育支援プロジェクト                    | 04.10-08.10 | 技    | 運輸交通    | ヨルダン    | イラク向け電気事業制度改革                       | 05.9-08.3   | 技    | エネルギー供給 |
| フィリピン   | 道路・橋梁の建設・維持に係る品質管理向上プロジェクト                 | 07.2-10.2   | 技    | 運輸交通    | ガーナ     | 全国配電部門マスタープラン策定調査                   | 07.1-08.6   | 開    | エネルギー供給 |
| フィリピン   | 航行安全のための水路業務能力強化プロジェクト                     | 06.3-08.3   | 技    | 運輸交通    | マラウイ    | 地方電化推進プロジェクト                        | 06.12-09.12 | 技    | エネルギー供給 |
| ベトナム    | 港湾管理制度改革プロジェクト                             | 05.2-08.11  | 技    | 運輸交通    | ザンビア    | 地方電化マスタープラン調査                       | 06.4-07.12  | 開    | エネルギー供給 |
| ベトナム    | ハノイ交通安全人材育成プロジェクト                          | 06.7-09.3   | 技    | 運輸交通    | 中国      | 草原における環境保全型節水灌漑モデル事業                | 07.6-11.5   | 技    | 農業開発    |
| カンボジア   | 海運・港湾セクターマスタープラン調査                         | 05.4-08.7   | 開    | 運輸交通    | カンボジア   | 灌漑技術センター計画フェーズ2                     | 06.1-09.7   | 開    | 農業開発    |
| ラオス     | 航空交通における安全性向上プロジェクト                        | 06.5-09.3   | 技    | 運輸交通    | 東ティモール  | マナト県灌漑稲作プロジェクト                      | 05.6-06.5   | 技    | 農業開発    |
| インドネシア  | スラウェシ地域開発支援道路計画調査                          | 06.7-08.3   | 開    | 運輸交通    | スリランカ   | コミュニティアプローチによるマナー県復旧・復興計画           | 04.3-08.3   | 技    | 農村開発    |
| 東ティモール  | 道路維持管理能力向上プロジェクト                           | 06.6-07.12  | 技    | 運輸交通    | スリランカ   | トリノマリ県住民参加型農業農村復興開発計画               | 05.11-09.10 | 技    | 農村開発    |
| 東ティモール  | 道路関連技術マニュアル策定支援プロジェクト                      | 06.1-08.1   | 技    | 運輸交通    | スリランカ   | 南部地域の村落生活向上計画                       | 07.3-11.3   | 技    | 農村開発    |
| インド     | ライチャック・クラハイ橋梁建設計画調査                        | 06.2-07.10  | 開    | 運輸交通    | スリランカ   | 乾燥地域の灌漑農家における総合管理能力向上計画             | 07.6-11.5   | 技    | 農業開発    |
| イラク     | 港湾開発計画                                     | 07.2-09.3   | 技    | 運輸交通    | マラウイ    | 小規模灌漑開発技術協力プロジェクト                   | 06.3-09.3   | 技    | 農業開発    |
| エジプト    | イェン向け道路建設機材維持管理(第三国研修・第三国専門家)プロジェクト        | 05.2-08.1   | 技    | 運輸交通    | ケニア     | 小規模園芸農家組織強化計画                       | 06.8-09.8   | 技    | 農村開発    |
| エジプト    | カイロ都市高速道路優先整備区間FIS                         | 07.5-08.6   | 開    | 運輸交通    | ケニア     | 中南部持続的小規模灌漑開発・管理プロジェクト              | 05.12-10.12 | 技    | 農業開発    |
| ルワンダ    | 公共輸送システム改善計画プロジェクト                         | 06.7-07.11  | 技    | 運輸交通    | アフガニスタン | カンダハル県過労民社会復帰・コミュニティ開発支援            | 04.6-09.6   | 技    | 農村開発    |
| タンザニア   | 道路メンテナンス監視能力支援プロジェクト                       | 05.2-08.2   | 技    | 運輸交通    | イラク     | 灌漑農地水管理技術                           | 06.8-08.3   | 技    | 農村開発    |
| タンザニア   | LBT (Labour Based Technology) 研修能力強化プロジェクト | 06.4-10.4   | 技    | 運輸交通    | イラン     | ケルマノ州/ムン地帯被災地灌漑農業復興開発調査             | 06.11-09.10 | 開    | 農村開発    |
| ケニア     | 道路維持管理プロジェクト                               | 05.12-08.12 | 技    | 運輸交通    | パレスチナ   | ヨルダン渓谷水環境整備計画                       | 07.3-09.2   | 開    | 農業開発    |
| ブラジル    | 都市内軌道系交通輸送コース(延長)プロジェクト                    | 06.4-10.3   | 技    | 運輸交通    | エチオピア   | 灌漑農業改善プロジェクト                        | 05.9-08.9   | 技    | 農村開発    |
| ケニア     | 関税局能力向上プロジェクト                              | 07.8-09.8   | 技    | その他     | タンザニア   | 灌漑農業技術普及支援体制強化計画                    | 07.6-12.6   | 技    | 農業開発    |
| フィリピン   | フィリピンIT人材育成プロジェクト                          | 04.7-08.7   | 技    | 情報通信技術  | タンザニア   | DADP灌漑事業ガイドライン策定・訓練計画               | 07.2-10.1   | 技    | 農業開発    |
| ベトナム    | 電気通信技術(第三国研修)プロジェクト                        | 05.8-08.3   | 技    | 情報通信技術  | モザンビーク  | ショク工灌漑スキーム小規模農家総合農業開発プロジェクト         | 07.3-10.3   | 技    | 農業開発    |
| ベトナム    | ハノイ工科大学ITSS教育能力強化プロジェクト                    | 06.10-08.10 | 技    | 情報通信技術  | フィリピン   | 地方水道改善プロジェクト                        | 05.7-10.6   | 技    | 都市給水    |
| ミャンマー   | ソフトウェアおよびネットワーク技術者育成プロジェクト                 | 06.12-09.12 | 技    | 情報通信技術  | カンボジア   | 水道事業人材育成プロジェクトフェーズ2                 | 07.5-11.4   | 技    | 都市給水    |
| キルギス    | IT人材育成(国立ITセンター)プロジェクト                     | 04.10-08.5  | 技    | 情報通信技術  | ベトナム    | 中部地区水道事業人材育成                        | 07.3-09.2   | 技    | 都市給水    |
| インドネシア  | 石炭採掘技術向上プロジェクト(フォローアップ)                    | 07.2-09.3   | 技    | エネルギー供給 | ベトナム    | 住民参加による安全な水の供給と保健衛生環境の改善プロジェクト      | 05.11-08.10 | 技    | 村落給水    |
| インドネシア  | スラウェシ島最速電源開発計画調査                           | 07.7-08.6   | 開    | エネルギー供給 | ミャンマー   | 中央乾燥地村落給水技術                         | 06.7-09.6   | 技    | 村落給水    |
| フィリピン   | 地方電化プロジェクト                                 | 04.6-09.5   | 技    | エネルギー供給 | マレーシア   | 下水道事業計画策定能力強化調査                     | 06.6-08.11  | 開    | 都市給水    |
| フィリピン   | 電力開発計画のための技術向上プロジェクト                       | 07.6-08.2   | 技    | エネルギー供給 | シエラレオネ  | カンビラ県給水体制整備プロジェクト                   | 06.6-07.12  | 技    | 都市給水    |
| フィリピン   | エネルギー計画策定支援                                | 07.9-09.3   | 開    | エネルギー供給 | セネガル    | 安全な水とコミュニティ活動支援計画フェーズ2              | 06.11-10.3  | 技    | 村落給水    |
| カンボジア   | 水力開発マスタープラン調査                              | 07.6-08.12  | 開    | エネルギー供給 | ブルキナファソ | 中央プラトー地方及び中南部地方給水施設管理強化計画           | 07.12-11.12 | 技    | 村落給水    |
| ベトナム    | 電力技術トレーニングセンター                             | 07.9-09.8   | 技    | エネルギー供給 | エチオピア   | 地下水開発・水供給訓練計画フェーズ2(ウォーターテクノロジーセンター) | 05.1-08.3   | 技    | 村落給水    |
| ベトナム    | 国家エネルギーマスタープラン調査                           | 06.12-08.5  | 開    | エネルギー供給 | モザンビーク  | ザンビア州持続的給水・衛生改善プロジェクト               | 07.2-11.7   | 技    | 村落給水    |
| ラオス     | 電力技術基準促進支援プロジェクト                           | 05.1-08.1   | 技    | エネルギー供給 | ザンビア    | 地方給水維持管理強化プロジェクト(SOMAP)フェーズ2        | 07.9-10.9   | 技    | 村落給水    |
| ラオス     | 地方電化第三国研修                                  | 07.1-09.3   | 技    | エネルギー供給 | ブラジル    | 水供給システム管理プロジェクト                     | 06.10-10.6  | 技    | 都市給水    |
| パングラデシュ | TQMの導入による電力セクターマネジメント強化プロジェクト              | 06.12-09.10 | 技    | エネルギー供給 | ボリビア    | 生命の水プロジェクト                          | 05.6-08.5   | 技    | 村落給水    |
| トルコ     | 発電所エネルギー効率改善                               | 06.12-08.12 | 技    | エネルギー供給 |         |                                     |             |      |         |

層に直接影響を与えるような貧困対策や社会開発分野の支援とともに、経済発展を通じた持続的成長が不可欠であると考え、その基盤となるインフラ整備を重視して取り組んできた。特に日本が東アジアで注力してきたインフラ支援は、同地域の経済的な自立を促し、経済発展の下支えの役割を果たしたとして、高く評価されている。

日本の支援するインフラには、都市と農村地域との交流拡大、災害からの安全確保や海外との貿易・投資を促進するための道路、港湾、空港といった運輸、通信などのインフラ、教育、保健、安全な水、居住の場の確保、病院や学校などへのアクセス改善のための基礎社会サービスの拡充に資するインフラ、農水産物市場や漁港、農道など地域経済の活性化を目指すインフラなどがある。

日本のインフラ整備支援のための資金協力は、無償資金協力と有償資金協力(円借款)に大別されるが、特に運輸交通インフラは大規模かつ長期的な経済効果が見込まれること、また途上国自身の資金の効率的な利用と返済の主体的な努力を促し、自助努力を支援することから、有償資金協力の割合が高い。この中で、JICAはインフラを整備するための計画づくりや調査を後述の開発調査などにより支援しており、また、インフラの建設・機材などの無償資金協力の実施促進も担っている。

インフラを途上国の開発政策に基づいて整備し、持続的に管理・運営するためには、それらに対応できる人材の育成や途上国政府の方針策定も必要だ。JICAの技術協力では、国土計画や都市計画の策定および事業実施に資する開発調査、運輸交通政策を策定する人材育成、建設した施設を維持管理・運営する技術者の育成、維持管理・運営に必要な機材供与といった技術協力プロジェクトなど幅広い協力をを行っている。

### JICAの支援の方針

JICAは2003～04年に「社会基盤整備分野における開発援助の経験と展望に関するプロジェクト研究」を行い、インフラを、貧困削減やミレニアム開発目標(MDGs)、経済成長などの開発目標を達成するために必要な基盤であると同時に、「人々が潜在能力を発揮し、人々の可能性を実現するために共通に必要な基盤」として定義した。それを踏まえ、途上国の発展段階に応じたインフラのニーズの確かな把握と長期的な目標設定を行い、目標を実現するために援助スキームをプログラム化し、包括的なアプローチを推進している。

また、主な分野のうち運輸交通分野では、運輸交通の目的を「ヒト・モノの円滑な移動を実現することにより、経済開発を促進し、人々の生活水準を向上させること」とし、途上国における運輸交通に関連する計画づくりや人材育成など多岐にわたる技術協力を展開している。特に、運輸交通問題に対する行政能力を高める「運輸交通の基礎的能力開発」、運輸交通の国境通過の際の障壁を最小限にして、物流の国際化や地域経済圏の発展を促進する「国際化・地域化への対応(国境通過交通)」、道路、鉄道、航空、海運など利用可能なすべての交通分野の特性を踏まえた整備により、地域の潜在的な能力を引き出し、地域間の調和ある発展を目指す「国土の調和ある発展(全国交通)」、交通渋滞、交通事故、都市環境劣化などの交通問題に対応しつつ、すべての人々に公平な移動可能性(モビリティ)を確保し、都市の持続的な発展と生活水準の向上を促す「都市の持続的な発展と生活水準の向上(都市交通)」、地方の生活水準向上のために最低限必要とされるレベルの運輸交通を整備する「地方の生活水準の向上と地域振興(地方交通)」の5つの目標を掲げて取り組んでいる。情報通信(IT)分野では、ITを活用できる国と